

科目名	英語特講 B Advanced English Communication B	科目コード	20570
-----	--	-------	-------

学科名・学年	全学年・5年（プログラム2年）
担当教員	福田昇（一般教育科）
区分・単位数	履修単位科目・選択・2単位
開講時期・時間数	通年，60時間【内訳：講義58，その他2】
教科書	リーディングから始める英語プレゼンテーション入門，著者：岡田圭子 Robert Betts，アルク出版
補助教材	配布資料
参考書	英和辞典・和英辞典

【A. 科目の概要と関連性】

英語によるスピーチやプレゼンテーションを行う上で必要とされる知識・技術について学習し、実際に人前でスピーチやプレゼンテーション（質疑応答を含む）の実践を行う。本科目は長岡技術科学大学アドバンスコースの「協働科目Ⅰ」の1つである（受講生は必ずしも長岡技術科学大学のアドバンスコース生になる必要はない）。

○関連する科目：英語Ⅲ（4年次履修），コミュニケーション特講（4年次選択）

【B. 「科目の到達目標」と「学習・教育到達目標」との対応】

この科目は長岡高専の教育目標の(E)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育到達目標との関連を以下の表に示す。

科目の到達目標	評価の重み	学習・教育到達目標との関連
① 与えられた課題について英語によるスピーチ、プレゼンテーション活動ができるように、必要な知識・技能を修得する	30%	(e2)
② パワーポイントを使用し、英語で論理的にスピーチ、プレゼンテーションができる	60%	(b2) (b3)
③ 英語での質疑応答が的確にできる	10%	(b3)

【C. 履修上の注意】

- ・聞き手に対して自分の考えや思いを話したり、話し手の内容を理解しようとしたりすることが積極的に求められる。
- ・外部講師の講義が含まれるため、授業計画に変更が生じる可能性がある。また、補講ができないことがあるので注意。
- ・スピーチやプレゼンテーションの準備としてショートエッセイを書く課題がある。

【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格とする。

- 英語によるスピーチやプレゼンテーション活動（70%）
- その他（30%）【課題・授業への参加・発言など】

【E. 授業計画・内容】

● 前期

回	内容	備考
1	英語によるスピーチ、プレゼンテーションとは	Unit 1
2	What's a presentation? Show & Tell	Unit 1
3	Making an outline: Conclusion, Body, Ending	Unit 2
4	Making an outline: Conclusion, Body, Ending	Unit 2
5	Organizing Information: Definition, Effect & Cause	Unit 3
6	Organizing Information: Definition, Effect & Cause	Unit 3
7	Compare the similarities & Contrast the differences	Unit 4
8	Compare the similarities & Contrast the differences	Unit 4
9	Developing Presentation Skills: Eye Contact, Voice Volume	Unit 5
10	論理的思考方法 1	外部講師（長岡技大）
11	論理的思考方法 2	外部講師（長岡技大）
12	Developing Presentation Skills: Voice Variety, Gestures	Unit 5
13	Preparing Visual Aids: Creating a Poster	Unit 6
14	Preparing Visual Aids: Creating a PowerPoint Slide Show	Unit 6
—		
15	発展授業	

● 後期

回	内容	備考
1	専攻科生の3分間英語プレゼンテーション	Unit 7
2	論理的思考方法 3	外部講師（長岡技大）
3	論理的思考方法 4	外部講師（長岡技大）
4	TED から学ぶ 1	
5	TED から学ぶ 2	
6	3分プレゼンテーション（私からの提案）日本語	
7	3分プレゼンテーション（私からの提案）英語資料作成	
8	3分プレゼンテーション（私からの提案）英語発表	
9	5分プレゼンテーション 日本語	
10	5分プレゼンテーション 英語資料作成	
11	5分プレゼンテーション 英語発表予行練習 1	
12	5分プレゼンテーション 英語発表予行練習 2	
13	5分プレゼンテーション 英語発表会	発表は2月上旬を予定
14	発表会プレゼンテーションに対するフィードバック	
—		
15	発展授業	